

新しい時代に必要な新しい学び方



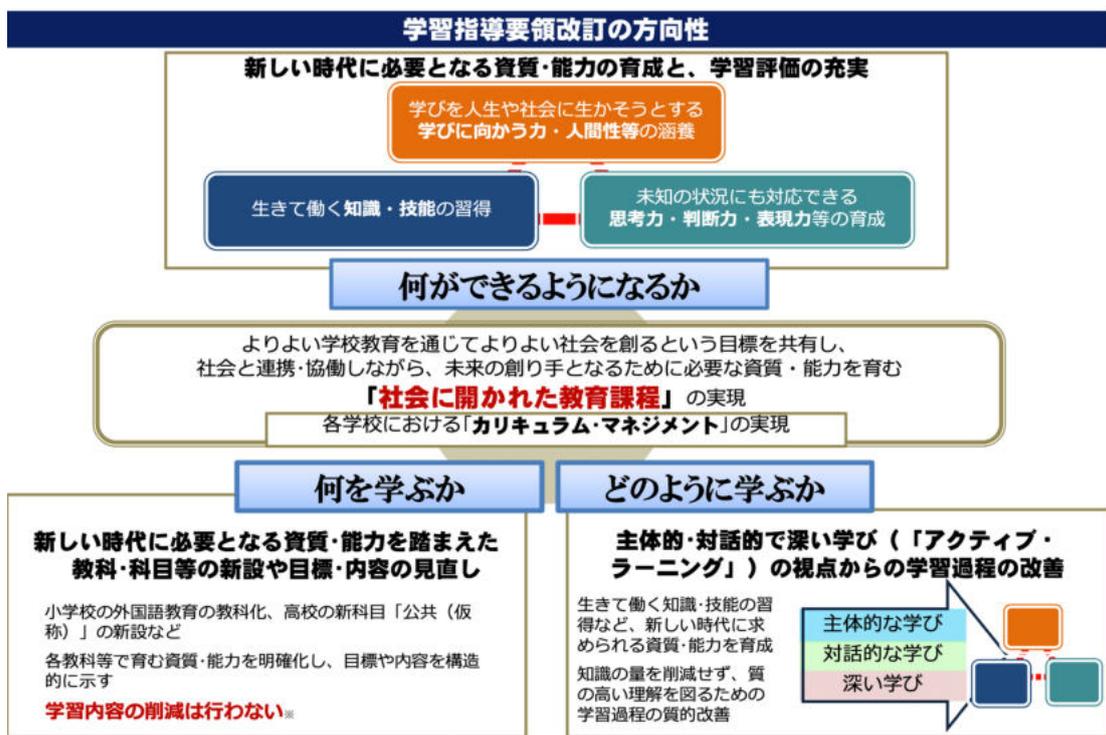
経営専門職の動画はこちら

経営専門職学科の授業は、基礎知識などを習得する一般基礎科目や職業専門科目の専門基礎科目は、座学の講義を中心に展開されます。

専門科目や展開科目においては、社会に出て活躍するために必要な知識・技能・技術を養成するために、主体的・対話的で深い学びであるアクティブ・ラーニングを中心とした授業が多く展開されています。

実務家教員が中心となり、実際の社会の現状や課題を、通常の座学で学ぶような教科書や事例を活用しながら、少人数で、ディスカッションが容易にできる空間のフューチャーセンターを活用し、グループディスカッションや発表の機会を多く設けております。知識のインプットと、社会で生じている課題を調査分析し、自分たちの頭で考えて、原因や課題を探索することや、解決策を検討することを実施します。

社会での百戦錬磨の実践経験や、豊富な事例や、社会構造を理解した教員が、学生に答えをあらかじめ提供するのではなく、深く考え抜くことをサポートし続けることによって、今後の社会の荒波にもまれても、通用し続けることが可能な思考力・判断力・表現力などの力を養成します！



文部科学省「新しい指導要領の考え方」P12引用



講義紹介 『地域文化とまちづくり』 准教授 辻 紳一（中小企業診断士）

私は、まちづくりや商店街活性化支援等を通じて、小売業や事業協同組合等の事業ビジョンや事業計画の策定支援、さらには市役所、商工会議所等にて個人事業主への経営指導や創業支援に取り組んできました。

そこから学んだ知識としては「知恵に変えるために不可欠な「現場第一主義」をモットーに、人との対話を重視した学び（グループワーク、チームビルディング等）の深化」を目指しております。そのため、講義では徹底的にディスカッションをします。

学生のみなさんには次のことを伝えています！
「失敗などは気にせずどんどん思ったことを発言しましょう」
「そしてお互いを認め合いましょう」
「いろんな意見や考えは、知識を知恵に変えるきっかけです」

私と一緒にわいわいガヤガヤの学びを楽しみましょう。



講義紹介 『ダイバーシティと女性活躍推進』 講師 新保友恵（キャリアコンサルタント）

図書館で資料検索方法を学習した後、「女性活躍推進」のテーマとして学生が選んだYoutubeなどの10分程度の動画をクラスの全員で視聴した後、4グループに分かれてグループディスカッションをおこないました。

グループディスカッションに参加するのは初めての学生ばかりのため、まずはじめに、グループディスカッションの進め方のポイント（定義づけによる具体化、役割分担）について簡単にレクチャーをしました。

短い時間にも関わらず、「男性育休」など、旬のキーワードも挙げられて、活発に議論ができていました。

今後は、経営的視点でのダイバーシティの成功事例などについて紹介する予定です。

